

三重県民の森事業計画書の要旨

申請者名	NPO 法人 ECCOM
県民の平等な利用の確保に関する事項	<p>行政の代行という立場を自覚し、設置目的を踏まえ「人も自然も笑顔になれる公園」を理念とし、管理運営に取り組みます。利用者だけでなく、働くスタッフも含め県民の森に関わるすべての“人が笑顔”になることを目指します。そのためには、誰もが安全・安心・快適に利用出来ること、平等で公平な管理運営、地域の方々との協働、高いモチベーションが保てる労働環境などが挙げられます。また、“自然が笑顔になる”ということは、生物多様性が豊かになることを意味しています。</p>
三重県民の森の適切な維持管理に関する事項	<p>誰もが安全・安心・快適に利用できる空間であることを最優先とし、管理水準を満たした良好な状態を維持します。また、自然植生については、「三重県民の森管理の基本方針」に従い、各エリアにおいて長期的視点に基づき、生物多様性の確保に配慮した管理を行います。そこで、PDCA マネジメントサイクルに基づいた運営により、常によりよい環境を提供し、利用促進につながるよう取り組みます。</p>
三重県民の森の効用の最大発揮と県民サービスの向上に関する事項	<p>サービス向上には、利用者数の増大と一定水準以上の利用者満足度が重要になってくることから、積極的にイベントの開催、情報発信、利用者ニーズの把握などに取り組みます。</p> <p>自然体験型イベントでは、季節に応じた自然観察会、自然に触れられるクラフト、公園管理と一体となったイベントなどを実施します。</p> <p>自然学習展示館では、体験型など興味を引く展示を充実させ、視覚的にも分かりやすく学ぶ機会を提供します。また、生体展示などの展示を通してホンモノに触れる機会を提供します。</p> <p>園内の森林や湿地では、里山づくりの場やセルフガイド設置による森林ウォーキングの充実を図るとともに、森林環境教育のフィールドとしてプログラムを用意します。</p> <p>また、各種団体やモリメイトをはじめとしたボランティアとの協働により、幅広い視点により公園の可能性を広げます。</p> <p>常に新しい企画に取り組み、リピーターとなった方でも、いつでも新鮮な驚きがあるような公園を目指します。</p>

管理に係る経費の縮減に関する事項		<p>管理水準をクリアするためであれば、コストの圧縮は容易です。しかし、指定管理者は、限られた予算の中で施設の運営に当たり最大限の効果を発揮することが求められていると考えています。利用者の安全確保を含め、サービスの充実が施設運営の最重要課題と捉え取り組みます。そこで、経費を効率的に使い、可能な限りサービスの向上に努めます。</p>				
管理に必要な人員及び財政的基礎に関する事項		<p>責任者1名（所長）、副責任者2名（イベント・広報担当、植物管理担当）を配置するほか、必要に応じて人員を配置し、無理・無駄のない最適なシフト体制をとります。 NPO法人であるため資本金はありませんが、設立から14年目となり安定的な経営状態となっています。また、必要に応じて銀行からの融資を活用します。</p>				
収支計画書(千円)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
	収入合計	25,108	25,108	25,308	25,408	
	内訳	指定管理料	24,108	24,108	24,108	24,108
		自主事業収入	1,000	1,000	1,200	1,300
		その他の収入				
	支出合計	25,108	25,108	25,308	25,408	
	年度	7年度				
	収入合計	25,508				
	内訳	指定管理料	24,108			
		自主事業収入	1,400			
		その他の収入				
支出合計	25,508					

※ A4版2枚以内としてください。